

教科	算数	単元名	整理のしかた
----	----	-----	--------

## 本時のねらい

データを二つの観点から分類・整理する方法を見出し、二次元表に表すよさについて調べる。

## 本時における1人1台端末の活用方法とそのねらい

- ・タブレット端末を活用し、データ収集をスムーズに行えるようにする。
- ・全員が同じ情報を持った状態で、一人ひとりがデータの整理を行うことができる。

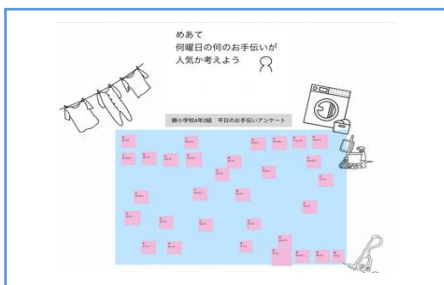
## 活用したICT機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・iPad Canva (アプリ) ・電子黒板 ・ミライシード (ムーブノート)

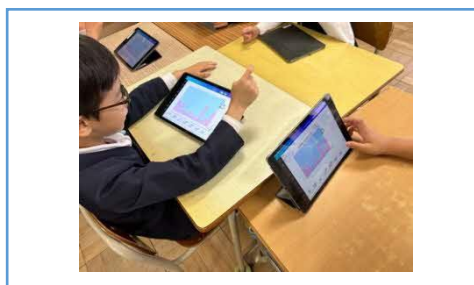
## 本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT活用のポイント・工夫
導入 (10分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○集まったデータを見やすくするにはどうすれば良いのか考える。  <u>何曜日のお手伝いが人気か調べる方法を考えよう。</u></li> </ul> <p>【写真1】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○Canvaを使用して、集まったデータをどのように分類すればよいのかを考える。</li> </ul>
展開 (30分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○二つの事からわかりやすく整理する方法を考える。</li> <li>○グループごとに全体に共有する。【写真2】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○Canvaを使用し、データを動かしたり、書き込んだりしながら表などをつくり、わかりやすくまとめる。</li> <li>○グループで画面を共有することで、話し合いながらグループ全員で同じものを作っていくことができる。</li> <li>○それぞれの班の良さを見つけ、交流する。</li> <li>○ミラーリングを行い、全体で交流する。</li> </ul>
まとめ (5分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○振り返りをする。</li> <li>・ムーブノートを使って振り返りを書く。</li> <li>・二次元表の定義を説明する。</li> <li>○次時の学習内容を知る。</li> <li>・作った表をもとに二次元表に表したデータを読むことを知らせる。</li> </ul> <p>【写真3】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○Canvaのボードをムーブノートに貼り付けることでほかの班の意見を見ながら振り返りを書くことができる。</li> <li>○スタンプ機能・コメント機能を活用し、相互評価や自己の考えの形成につなげる。</li> </ul>

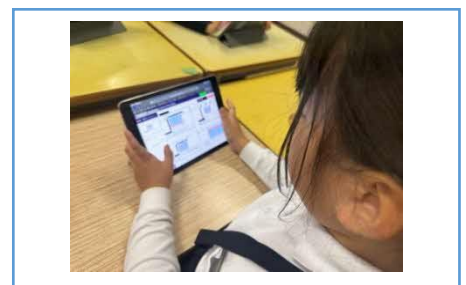
## 1人1台端末を活用した活動の様子



【写真1】Canvaに集まったデータを確認する



【写真2】2つの事からわかりやすく整理する方法を考えます



【写真3】ムーブノートにふりかえりを記入する

## 児童生徒の反応や変容

全体で共有する場面で、「今までにも見たことがある。」「色々な表があるけど、どれも分かりやすい。」と他の班が作った表に興味を示していた。また、「○曜日のお手伝いが人気や！」と表に表すことの良さにも気付いている様子だった。

## 授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・Canvaでの共同編集を活用することで、データを分けたり集めたりすることが容易に行うことができる。また挿入や削除等が容易にできるため、紙媒体で取り組むよりもスムーズに行うことができ、子どもたちも意欲的に取り組むことができていた。
- ・それらをすぐに視覚化できるので、表に表す良さも実感しやすい。
- ・本時以降の時間においても、このデータを参考にしたり活用したりしている児童もいた。